

特定事業主行動管理計画 実施状況等（平成30年度）

※達成状況の種類：達成・努力・未達成

1 既存制度の情報提供等		
項目	H30年度状況	実施内容や課題
① 諸制度の周知等	達成	職員共済組合や互助会からの冊子等で情報提供を行う。 また、出産・育児等の当事者へは個別に対応している。
② 妊娠中及び出産後における配慮等	達成	所属課内で対応している。
③ 相談窓口の設置	達成	該当者からの相談に対応している。
2 育児休業、部分休業の取得促進		
項目	H30年度状況	実施内容や課題
① 男性職員の育児休業、部分休業の取得促進	努力	目標値：平成32年度中までに男性職員の育児休業取得率5%以上 平成30年度育児休業取得率：男性 該当者なし、女性 100%（該当者2名） ※該当者には制度の説明をしている。
② 育児休業及び部分休業を取得しやすい環境の整備	努力	女性の取得率が100%に対し、男性の取得者がいない状況であるため、取得しやすい雰囲気作りが必要である。
③ 育児休業を取得した職員の職場復帰の支援	努力	職員共済組合等からの冊子等の配布は行っているものの業務の定期的な情報は発信していない。 円滑に職場復帰できるよう復職前に業務の打合せや引継ぎ等を実施するよう努める。
3 休暇取得の促進		
項目	H30年度状況	実施内容や課題
① 妻の出産時における特別休暇の取得	努力	現在取得者がいないが、担当課から職員へ特に周知をしていないため、特別休暇の制度を知らない職員がいることを想定して、今後一層の周知を図る。
② 子の看護休暇等の取得の促進	努力	過去に取得者はいたものの、担当課から職員へ特に周知をしていないため、特別休暇の制度を知らない職員がいることを想定して、今後一層の周知を図る。ただし、突発的な病気に関しては、課内で調整し、100%取得できている。
③ 年次有給休暇取得率の向上	努力	目標値：20日の年次有給休暇のうち15日取得 平成30年度 8.3日（平成29年度 8.6日）

4 男女共同参画に関する意識啓発		
項目	H30年度状況	実施内容や課題
① 「育児・家事は女性が行うもの」といった意識を是正し、男性職員の育児、家事への参加促進を図り、また、男女共同参画社会の実現に向け、職員研修等を実施する	未達成	未実施であるため、男女共同参画社会の実現に向け今後職員研修等を行う予定である。
5 時間外勤務、休日勤務の縮減		
項目	H30年度状況	実施内容や課題
① 常態的な時間外勤務等は、職員の健康への影響が危惧されるところであり、特に子育てをする職員の負担となることから、その縮減に努める。	達成	管理職員が所属課員の適正な業務量の把握を行い、時間外の縮減に努める。
6 人事異動における配慮		
項目	H30年度状況	実施内容や課題
① ヒアリング等の実施を通じて、可能な範囲で妊娠や子育ての状況を考慮した人事上の配慮を行う。	達成	課内で調整し、可能な範囲内で妊娠や子育ての職員に配慮をしている。
7 職場優先の環境是正のための取り組み		
項目	H30年度状況	実施内容や課題
① 管理者を対象としたマネジメント研修、メンタルヘルス研修を活用して、部下のサービス管理、業務分担、モチベーションの向上となるマネジメント力向上を図る。	達成	町村会が実施してる各種研修を周知し、職員にあった受講機会を与えている。

8 人事評価への反映

項目		H30年度状況	実施内容や課題
①	仕事と生活の調和の推進に資するような効率的な業務運営や良好な職場環境づくりに向けて採られた行動は、人事評価において適切に評価する。	未達成	来年度以降の実施を予定している。

9 その他の子育て支援策等

項目		H30年度状況	実施内容や課題
①	子ども・子育てに関する地域活動への貢献	達成	職員が町内のスポーツ少年団等へ出向くなど、子育て活動への参加を推奨している。
②	役場・各支所等、公の施設における子育てバリアフリー	努力	来庁者に対し親切かつ丁寧に接しているものの、ハード面の整備が実施されていない。今後、おむつ替えベットの設置や子供スペースの確保に努める。

10 女性職員の活躍の推進に向けた取り組み

項目		H30年度状況	実施内容や課題
①	新規採用職員の女性割合	達成	女性職員の採用率 100% (該当者1名)
②	管理的地位にある職員の割合	努力	目標値：平成32年度中までに管理的地位にある職員への女性の登用に努める。 ※現在女性の管理職への登用がないため、今後登用に努める。